

職場エコリーダー育成プログラム



企業にとって不可欠な計画的な人材育成とは？

企業の経営を安定させるためには、企業が事業を支える従業員の長期的な活躍を見据えて、積極的かつ計画的に人材育成を行うことが不可欠です。

人材育成を通じて従業員の能力が向上すると、生産性や労働環境が改善し、企業経営が安定化するとともに、企業のイメージが高まり、結果として就職希望者の増加という好循環が生まれます。

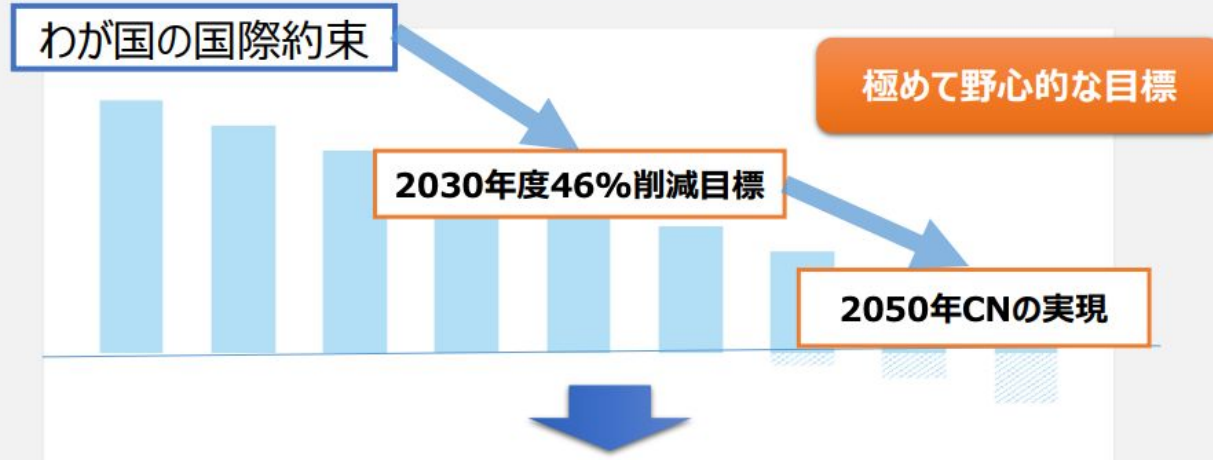
では、企業が育成すべき人材とはどのような人材でしょうか？
それは脱炭素経営を支える人材です。

2020年10月、政府は「2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現」を目指すと宣言しました。

カーボンニュートラルとは、CO₂などの温室効果ガスの排出量から、植林や森林管理での吸収量を引いて、合計をゼロにすることを意味します。

2050年までに全従業員がこの目標に取り組む必要があります。

1. 気候変動を巡る状況とGX



経済社会の変革 = GX が不可欠

→ 成長戦略の柱であり、最終的に持続可能な成長につなげる必要。

その過程では、個々の国民・企業は大きな変化に晒される。

- ① 産業構造転換の影響を受ける労働者
- ② 追加の国民負担 等

⇒ **国民理解の醸成**も必須。

< I. 経団連の主体的な取組み >

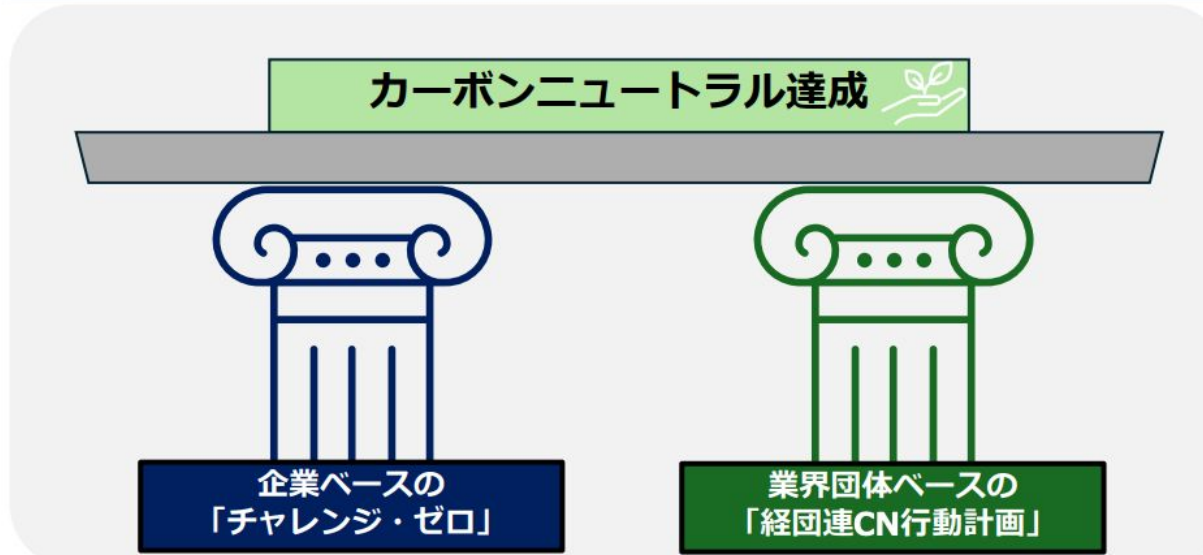
2. カーボンニュートラルに向けた経団連の主体的な取組み

【A】 チャレンジ・ゼロ (2020年6月) : 主に**企業ベースの取組み**

イノベーションにチャレンジする企業の取組を、国内外に発信し後押し。
CNの早期実現を目指す。

【B】 経団連カーボンニュートラル行動計画 (2021年6月/11月) : 主に**業界団体ベースの取組み**

2050年CN、GX実現に向けた具体的な取組みとして、「経団連 低炭素社会実行計画」を改めて、策定



1

優位性の構築

他社より早く取り組むことで「脱炭素経営が進んでいる企業」や「先進的な企業」という良いイメージを獲得できます。

2

光熱費・燃料費の低減

年々高騰する原料費の対策にも。企業の業種によっては光熱費が半分近く削減できることもあります。

3

知名度・認知度向上

環境に対する先進的な取組がメディアに取り上げられることも。お問い合わせが増えることで売上の増加も見込めます。

4

社員のモチベーション・人材獲得力向上

自社の社会貢献は社員のモチベーションにつながります。また、サステナブルな企業へ従事したい社員数は年々増加しています。

5

好条件での資金調達

企業の長期的な期待値を測る指標として、脱炭素への取組が重要指標化しています。

本講座の目的

このように、2050年までにCO2排出を実質ゼロにすることを国として目指しており、カーボンニュートラルの達成は企業と従業員が一丸となって取り組むべき課題です。これにより企業と従業員に多くのメリットがあります。

本講座は、企業や従業員が実際に業務で活用できるカーボンニュートラルの知識やスキルを身につけることを目的としています。

このコースでは、エネルギー効率の改善、廃棄物削減、持続可能な食材管理、ペーパーレス、エコドライブなど、職場全体での実践内容を学び、環境に配慮した行動を通じて持続可能な企業運営を支援します。従業員の行動が企業全体の環境負荷軽減に寄与し、持続的な成長を促進します。

本講座の特徴

- ・業務で活かせる実践スキル

日々の業務でカーボンニュートラルを取り入れるための具体的な行動や手段を学べます。省エネやエコドライブ、廃棄物削減など、職場全体で即座に実践できる内容で、業務の効率化と環境負荷の軽減を両立します。

- ・すべての業界で重要な知識

カーボンニュートラル関連の知識は、どの職種や業界においても重要です。本講座にはペーパーレス化や持続可能な食材の管理、エコな交通手段の選択といった多様なテーマが含まれており、職場で実用できる内容です。

- ・企業の環境戦略を強化

カーボンニュートラルに向けた企業の取り組みを支援するために、透明な報告や進捗管理の方法を学べます。持続可能な成長を目指し、企業全体の環境改善活動を推進するための知識とスキルを養成します。

- ・デジタルを活用した学びの提供

オンライン形式のeラーニングで、いつでもどこでも学べます。デジタル技術によるペーパーレス化、省エネ設定やリモートワークの効率化を学び、環境への配慮を深めます。

- ・社内の環境リーダー育成

環境意識向上のため、エコキャンペーンの実施やゼロウェイスト活動を導入し、企業全体で持続可能な職場を作り上げるリーダーシップを育成します。企業の環境対応力を高め、社内文化を変革します。

学習管理が行えるLMS環境の提供

本講座ではGoogle社のLMS機能により受講者の学習管理ができる環境をご用意します。

Step1:当社が御社専用のLMS環境を構築します

Step2:受講者に無料のGmailなどGoogleベースでのメールアドレスで受講登録して頂きます

Step3:受講者は契約期間中いつでも全てのeラーニング動画を視聴し学習することができます

Step4:受講者は学習が完了したらLMS上から完了報告を提出をします

Step5:実施責任者は全員の受講状況を確認することができます



定額コースに含まれる動画は追加コンテンツ含め見放題

1: カーボンニュートラルの基本知識と重要性

カーボンニュートラルの基礎知識を習得し、企業における日々の業務が気候変動に与える影響を理解します。特に、企業の役割や責任を明確にし、従業員一人ひとりが業務内で取り組むべき具体的な行動を通じて、カーボンニュートラル実現に向けた効果的なアプローチを学び、実践可能なスキルを身につけます。

学習動画

- カーボンニュートラルとは？
カーボンニュートラルの定義、目的、世界的な動向を理解する。
- 企業が果たすべき役割
企業がカーボンニュートラルに貢献するための行動指針と責任。
- 個々の従業員ができること
業務における小さな行動が、カーボンニュートラル達成にどのように貢献するかを学ぶ。
(標準学習時間:26分02秒)

確認テスト20問(標準学習時間:10分0秒)※オプション

定額コースに含まれる動画は追加コンテンツ含め見放題

2: 業務と並行して出来るエネルギー効率化

従業員が業務を行いながらエネルギーの無駄を削減し、効率的に使用方法を学びます。オフィスや業務現場でのエネルギー消費を最適化し、個々の行動が職場全体のエネルギー効率にどのように影響を与えるかを理解します。これにより、職場全体でのエネルギー削減効果を高め、持続可能な業務運営に貢献します。

学習動画

- オフィスのエネルギー消費を抑える方法
照明、空調、デジタル機器の省エネ対策。
- デジタル機器の省エネ設定活用
コンピュータ、スマートデバイスの省エネモード設定や使い方を学ぶ。
- エネルギー監視ツールの導入
オフィスや業務現場でのエネルギー使用を可視化し、管理するためのツールやアプリケーションを紹介。

(標準学習時間:15分07秒)

確認テスト20問(標準学習時間:10分0秒)※オプション

定額コースに含まれる動画は追加コンテンツ含め見放題

3: 資源の節約と循環型経済(サーキュラーエコノミー)

職場内での資源節約を推進し、無駄をなくすための実践的な方法を学びます。従業員がペーパーレス化や消耗品の再利用、リサイクル活動を通じて、資源を効率的に活用できるようになります。また、循環型経済(サーキュラーエコノミー)の基本概念を理解し、ビジネスにおける持続可能な資源管理の重要性を学び、職場での実践に役立てます。

学習動画

- オフィスでの資源削減アクション
ペーパーレス化や、消耗品の再利用など、資源を効率的に使うための具体策。
- 循環型経済の基本概念
資源の持続的利用を促進し、ビジネスにおける循環型経済の役割を学ぶ。
- リサイクルと廃棄物管理の実践
職場内でのリサイクルシステムを導入し、廃棄物を最小限に抑えるための具体例。
(標準学習時間:21分28秒)

確認テスト20問(標準学習時間:10分0秒)※オプション

定額コースに含まれる動画は追加コンテンツ含め見放題

4: 職場におけるフードロス削減と持続可能な食材管理

職場でのフードロス削減を促進し、ケータリングや社内イベントでの食材管理を改善します。企業全体で持続可能な食材選びを取り入れ、環境に配慮した調達方針を推進します。また、フードロス削減を企業のCSR活動として位置づけ、従業員全体が参加する取り組みとして持続可能な社会への貢献を強化します。

学習動画

•職場のイベントやケータリングでのフードロス削減

職場の会議や研修、イベントにおいて、食品廃棄を最小限に抑える取り組みを行います。

•職場全体での持続可能な食材選定

職場内の食事提供や社員食堂において、環境に配慮した食材を選び、企業全体で持続可能な調達方針を推進します。

•企業のCSR活動としてのフードロス削減

フードロス削減を企業の社会的責任の一環として位置づけ、企業全体で持続可能な社会への貢献を強化します。

(標準学習時間:26分47秒)

確認テスト20問(標準学習時間:10分0秒)※オプション

定額コースに含まれる動画は追加コンテンツ含め見放題

5: デジタルワークスペースのグリーン化

オフィスやリモートワークにおいて、デジタル技術を活用し、環境負荷を低減する方法を学びます。ペーパーレス化を促進し、クラウドやデジタルツールを活用して効率的な業務を実現します。また、グリーンITを導入することで、エネルギー消費を抑え、持続可能なデジタルワークスペースの構築を目指します。

学習動画

- ペーパーレスオフィスの実現
書類の電子化、クラウドストレージの活用など、ペーパーレス化の具体的なステップ。
- リモートワークと環境負荷削減
リモートワークを通じて、通勤やオフィスのエネルギー消費を削減する方法。
- グリーンITの導入
省エネ効果の高いIT機器やシステムを導入し、エネルギー消費を抑える方法。
(標準学習時間:26分31秒)

確認テスト20問(標準学習時間:10分0秒)※オプション

定額コースに含まれる動画は追加コンテンツ含め見放題

6: 職場での環境教育と啓発

職場全体で環境意識を高め、持続可能な行動を促進するための環境教育と啓発を行います。従業員が常にエコアクションを実践できるように支援し、職場全体でエコ意識を共有する文化を形成します。また、社内でエコリーダーシップを育成し、継続的な環境改善活動を推進します。

学習動画

- エコ意識向上キャンペーンの実施方法
職場でエコ意識を高めるキャンペーンや活動の企画と実行方法。
- 職場で実践できるエコアクションリスト
簡単に実行できるエコアクションをリスト化し、定期的実施する方法。
- 社内エコチームの設立と運営
社内エコチームを設立し、環境改善活動を推進するリーダーシップの育成。
(標準学習時間: 26分38秒)

確認テスト20問(標準学習時間: 10分0秒) ※オプション

定額コースに含まれる動画は追加コンテンツ含め見放題

7: 企業の透明性とカーボンニュートラル報告

企業がカーボンニュートラルに向けた取り組みの進捗をステークホルダーに報告し、透明性を確保するための具体的な方法を学びます。環境パフォーマンスの定量的なデータを活用し、企業の取り組みを効果的に公表する手法を習得し、信頼性の高いカーボンニュートラル計画を推進します。また、TCFDに基づく報告フレームワークの活用方法を学び、グローバルな透明性基準に対応します。

学習動画

- カーボンニュートラル進捗の定期報告
環境パフォーマンスの定量的なデータを報告し、企業の取り組みの透明性を高める手法。
- 企業のカーボンニュートラル計画の公表方法
企業がカーボンニュートラルに向けた計画を社内外に公表するための方法。
- TCFDに基づく報告フレームワーク
気候関連財務情報開示(TCFD)に基づいた企業報告の基本を学ぶ。
(標準学習時間:27分25秒)

確認テスト20問(標準学習時間:10分0秒)※オプション

定額コースに含まれる動画は追加コンテンツ含め見放題

8: 交通手段の見直しとエコロジカルな働き方

従業員が通勤や業務において環境に配慮した交通手段を選び、CO₂排出削減に貢献するための知識とスキルを習得します。公共交通や自転車通勤、カープールなどのエコな交通手段の選択や、出張時の移動方法の見直しを行い、さらにバーチャル会議を活用することで、業務中の環境負荷を最小限に抑える働き方を推進します。

学習動画

- 通勤におけるエコな交通手段の選択
公共交通機関やカープールの利用、自転車通勤の促進方法。
 - 業務中のエコロジカルな移動手段の活用
出張や移動時に環境負荷の少ない交通手段を活用する方法。
 - バーチャルミーティングの推進
バーチャル会議を活用し、出張や移動を削減するためのツールと活用方法。
- (標準学習時間: 27分53秒)

確認テスト20問(標準学習時間: 10分0秒) ※オプション

定額コースに含まれる動画は追加コンテンツ含め見放題

9: 職場の廃棄物ゼロチャレンジ

職場全体で廃棄物ゼロを目指し、リサイクル、リデュース、リユースの具体的な取り組みを推進するための方法を学びます。ゼロウェイスト運動を導入し、職場に適したリサイクルシステムを設置し管理する手法を習得します。また、社員全員が積極的に参加できる廃棄物削減プログラムを通じて、持続可能な職場を実現します。

学習動画

- ゼロウェイスト運動の導入
職場でのゼロウェイスト活動を推進するための取り組み方法。
- リサイクルシステムの設置と管理
職場でリサイクルシステムを導入し、廃棄物を最小限にする方法。
- 廃棄物削減のための社員教育
社員全員が参加できる廃棄物削減プログラムの導入方法。
(標準学習時間:28分49秒)

確認テスト20問(標準学習時間:10分0秒)※オプション

定額コースに含まれる動画は追加コンテンツ含め見放題

10: 環境配慮型のイベント運営

環境に配慮したイベント運営を実現し、持続可能な形でイベントを実施するための知識とスキルを学びます。グリーンイベントの企画から運営に至るまで、廃棄物削減やリサイクルの促進、環境に優しいケータリングの導入など、具体的な取り組みを通じて、イベント全体の環境負荷を最小限に抑える方法を習得します。

学習動画

- ・グリーンイベントの企画と実施

環境に配慮したイベントを企画し、成功させるための具体的なステップ。

- ・イベントにおける廃棄物管理

イベント運営時に発生する廃棄物を削減し、リサイクルを促進する方法。

- ・環境配慮型ケータリングの導入

持続可能な食材を使ったケータリングを導入し、イベントの環境負荷を軽減。

(標準学習時間:26分43秒)

確認テスト20問(標準学習時間:10分0秒)※オプション

定額コースに含まれる動画は追加コンテンツ含め見放題

11: オフィス機器と業務用機器のエネルギー効率改善

職場で使用するオフィス機器や業務用機器のエネルギー消費を削減し、業務の効率化を図るための具体的な方法を学びます。省エネ設定の導入やデバイスの効率的な使用方法を通じて、エネルギー消費を最小限に抑え、持続可能な業務運営を実現します。また、エネルギー消費をモニタリングし、効果的に管理するためのツールを活用する方法を習得します。

学習動画

- オフィス機器の省エネ導入手法
オフィスで使用するOA機器、コンピュータの省エネ設定と効果的な導入方法。
- 業務用エネルギー消費デバイスの効率化
空調、照明、製造機器など、エネルギーを消費するデバイスの効率的な使用法。
- エネルギー消費のモニタリングと管理
職場でのエネルギー消費を可視化し、効果的に管理するためのツールとプロセス。
(標準学習時間: 25分09秒)

確認テスト20問(標準学習時間: 10分0秒) ※オプション

定額コースに含まれる動画は追加コンテンツ含め見放題

12: 業務用車両のエコ管理と運行効率化

CO₂排出削減を実現するための具体的な方法を学びます。車両の適切な管理とメンテナンスを通じてエコ化を推進し、効率的な運行によるエネルギー消費の削減を目指します。また、配送業務におけるルート最適化や運行効率化を通じて、持続可能な物流を実現します。

学習動画

- 業務用車両管理のエコ化
業務用車両の燃費効率を向上させるためのメンテナンスや管理方法。
- 業務中のエコドライビング技術
燃費を最適化し、CO₂排出量を削減するための運転技術を学ぶ。
- 配送業務のエネルギー効率化
物流や配送における、エネルギー消費を最小限に抑えるための、運行ルート最適化や効率化手法について。

(標準学習時間:26分43秒)

確認テスト20問(標準学習時間:10分0秒)※オプション

定額コース料金	確認テスト無し		確認テストあり	
	毎月払い	一括払い	毎月払い	一括払い
動画視聴	契約期間中は見放題		契約期間中は見放題	
確認テスト	無し		有り	
LMS環境	当社にて構築		当社にて構築	
修了証	当社にて発行		当社にて発行	
3ヶ月コース (1アカウント)	月額45,000円 (税込49,500円)	約11%お得 1人月額40,405円 (税込44,445円)	月額54,000円 (税込59,400円)	約15%お得 1人月額45,455円 (税込50,001円)
6ヶ月コース (1アカウント)	月額36,000円 (税込39,600円)	約11%お得 1人月額32,234円 (税込35,556円)	月額45,000円 (税込49,500円)	約15%お得 1人月額37,880円 (税込41,668円)
12ヶ月コース (1アカウント)	月額27,000円 (税込29,700円)	約11%お得 1人月額24,243円 (税込26,667円)	月額36,000円 (税込39,600円)	約15%お得 1人月額30,304円 (税込33,334円)

よくある質問

Q:定額コースは解約できますか？

A:毎月払いの場合は事前に申し出る事で可能ですが一括払いの場合は不可能です。

Q:毎月払いの場合の月単位はどのように計算されますか？

A:視聴開始日は毎月1日とするため毎月末日が1ヶ月の終わりとなります。

Q:毎月払いの場合で解約した場合は日割り計算されますか？

A:いいえ、されません。月単位となります。

Q:一括払いの場合は返金がありますか？

A:いいえ、ありません。

Q:支払い時期を教えてください。

A:毎月払いの場合は前月末日までにお支払いください。一括払いの場合は視聴開始日までにお支払いください。

Q:一括払いの場合メリットはなんですか？

A:先払いしていただく事で月額換算した場合の金額がお得になります。

よくある質問

Q:料金は1人につき月額でかかりますが？

A:はい、かかります。ただし、人数のカウントではなく受講登録するメールアドレス単位で一つのアカウントとみなします。企業様は必要なアカウント数を指定し申し込みしてください。

Q:アカウントを共有することは出来ますか？

A:いいえ、1人につき対応する1アカウントでのご利用をお願いしており、そのアカウントに対して学習進捗の管理や修了証の発行などを行うことができます。

Q:アカウントを割り当てられた従業員が辞めた場合はどうなりますか？

A:その場合は、その方のメールアドレスを削除申請していただく事で、1アカウント分が復活しますので、そのアカウントを利用して、新たにメールアドレスを登録しなおす事で、別の方が受講をする事ができるようになります。その場合でも、辞めた方の受講履歴データは保存する事が可能です。

Q:アカウント数を途中で変更することは出来ますか？

A:毎月払いの場合は事前に申し出る事で可能ですが一括払いの場合は不可能です。

Q:申し込めるアカウント数に制限はありますか？

A:特にありませんが、リスクリングを望む従業員の総数をお申し込みされるのが良いと思います。

よくある質問

Q:動画の品質は高いですか？

A:動画は、カーボンニュートラルへの移行をいち早く実現し、自社の持続可能な成長を牽引した経営者を初め、国内外で再生可能エネルギーや資源効率化の技術を活用して業務の環境負荷を大幅に削減する活動をする経営者などが、制作や監修を行っております。そのため、このプログラムでは、単にカーボンニュートラルに関する知識や技術を学ぶだけでなく、職務に直接活かせる専門的な訓練として、これからのキャリアに大きく貢献することを目的としています。

Q:動画は見放題ですか？

A:はい、契約期間中はどの動画でも見放題です。期間内にコンテンツが追加された場合は、追加動画も含め全て見放題でいつでもご覧いただけます。

Q:動画はスマートフォンでも見れますか？

A:はい、PCでもスマートフォンでも視聴可能です。ただし、本コースは企業内の従業員の皆様が自身の職務に関する知識や技能を向上させる事を目的としていますので、企業の訓練担当者様が立てた方針や計画などがあれば、それに従って視聴を行うようにしましょう。

Q:従業員の学習管理は出来ますか？

A:はい、Google社のLMS機能を活用して専用のLMS環境を構築いたしますので、どなたがいつどのeラーニング学習が完了したかを一人一人確認することができます。

運営会社

会社名	株式会社MountainBull
住所	東京都新宿区西新宿7-22-37
会社HP	http://mountainbull.co.jp/
主な事業	飲食店の経営 飲食店舗プロデュース 研修販売事業